

分野: 次世代を担う子どもたちが夢と希望を抱き、健やかに成長できるまちづくり

「ふるさとが子どもを育て、 ふるさとを誇りにできるまち」

キーワード・自然、地域

- ★ ■ 顔の見えるコミュニティがあるまち
(町内会や住民自治組織を中心とした相互協力体制、子育て支援、文化伝統の継承、食農教育、コミュニケーション能力教育、昔の遊び、情報の受発信など)
- ★ ■ 子どもが主体となって活動する場があるまち
(子ども会活動の充実)
- 豊かなふるさとを生かした自然・社会体験ができるまち
- ★ ■ 住民自治組織や市民団体による体験活動行事の実施
- 市がワンストップで許認可、実施団体への助成金支援、情報提供
- 大学交流、国際交流、社会交流(企業、団体、他地域)のまち
- ★ ■ 小中学生の交流促進
- ★ ■ 受け入れの体制づくり
- 市職員の留学研修制度(国内、国外)

★: たくさんの実現策のなかで、私たちができること

「学びたい気持ちを応援するまち」

キーワード・学校

- ★ ■ 地域で学校を支えるまち(学校支援地域本部事業、コミュニティスクールなど)
- オープンな学校づくり
- 教員が子どもと向き合える環境づくり
- ★ ■ 地域人材による部活動指導
- ★ ■ 多様な個性をもつ子どもへの対応は地域人材を活用
- 学校と子ども、保護者のコミュニケーションづくりができるまち
(報告書類や研究会を減らす、教員の異動が早いので長くする)
- 市民の意見がダイレクトに教育行政に反映できるまち
(県教委、北部事務所、市教委との二重行政の解消)
- 小中学校のそれぞれの役割を尊重しながらも、未就学児教育を含め相互に連携した教育のあるまち
(小中一貫校の見直し、幼稚園・保育所との連携)
- 子どものための学校選択自由制度があるまち
- 学力向上のための教員数を増やすまち
- いじめ解決に取り組むまち
- いじめ解決プログラム創設、いじめ解決が認められる、評価される制度
- 子ども同士でほめあう機会づくり(学校内)
- ★ ■ 保護者同士のネットワークづくり
- ★ ■ 地域を含め、子どもを見守るシステムづくり
- 危機管理情報が迅速で正確に発信できるまち(SNSなどの不正確情報に対抗)
- 三次という地の利を生かし、給食を利用した食育が充実したまち
(地産地消、栄養士の研修充実・・・人気メニューの意見交換、おいしい給食づくり)
- 学びの自由を助ける通学支援をするまち
(高校生は交通手段が少なくバスの学割が少ない、広島市内への通学ため急行みよし号復活)

キーワード・子育て

- 利用しやすい子育てサービスがあるまち
(子育て相談窓口の設置、子育て情報発信、乳幼児健診と保健師相談、母子保健推進員活動、子育て支援センター、子育てサポート事業の充実)
- 充実した子どもの医療が受けられるまち
(医療費助成、予防接種助成など)
- 市民団体による子どもの居場所や青少年健全育成の場づくりができるまち
- ★ ■ 子育てサークル、青少年育成団体の取り組みがさかんなまち
- ★ ■ 地域による放課後児童クラブを運営するまち(住民自治組織と連携)
- ★ ■ 全市を挙げて“婚活”を応援するまち
- 安心して子育てができる職場があるまち
(男性・女性とも育児休暇を取得しやすい職場づくり、育児制度が充実している企業のPR、助成金等優遇制)
- 子育てに理解のある生活環境のまち
(子どもに配慮した図書館サービス、公共施設のバリアフリー化)

「仕事も子育ても あきらめない欲張りなまち」

キーワード・保育

- 広く誰でも利用できる保育サービスが充実したまち
- 数が多いが希望場所に入れない
- 多様な保育希望者に対応できるサービスの提供
- 幼保連携型の認定こども園の設置
- 0～1歳の待機児童の解消
- 第3子の保育料無料の継続
- 正規職員を確保して安心して預けられる体制づくり
(保育士の職場改善)
- 病中病後児への対応強化
- 夜間保育の導入
- 未就学児教育が充実したまち
- 危機管理情報が迅速で正確に発信できるまち
- 保育所、幼稚園を介しての情報の発信と共有

「子どもとともに成長する保育のあるまち」